# 【岩手県保健医療計画(2018-2023)の進捗評価】医療体制構築等に関する取組等(宮古保健医療圏)

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
<b>圏域の重点取組</b> 1 あらゆる年齢 層の健康づくり、生活習慣病予防	現状及び課題  ○ 生活習慣病のリスクのある者の割合が県全体と比較し高いことから、生活習慣病の予防に取り組む必要があります。特に、当圏域は脳血管疾患死亡率が県全体と比較して高いことから、引き続き重点的に取り組む必要があります。 ○ 75歳以上高齢者が年々増加し、2025年には圏域内の人口に占める割合が23.9%と推計されています。高齢期に現れやすい心身の病気を予防し、可能な限り長期間健康に生活できるよう取り組む必要があります。 ○ 東日本大震災津波及び台風第10号豪雨災害と短期間に大きな災害を経験していること、働き盛りの世代では強いストレスを感じることが多いことから、メンタルヘルス対策について継続的に取り組む必要があります。	#題への対応のために想定される取組  (生活習慣病予防)  生活習慣病予防のため、生活習慣病のリスク要因(高血圧、喫煙(受動喫煙を含む)、肥満、過度のやせ、過度の飲酒等)及び健康づくりのための生活習慣(運動、休養、睡眠時間の確保、適正な栄養摂取、口腔ケア等)について、地域住民への周知啓発及び事業所への働きかけを行います。  生活習慣病を防ぐため、幼少期から望ましい生活習慣を習得できるような取組みを検討していきます。 (健診等の受診奨励)  地域住民及び事業所に対し特定健診及びがん検診の受診を奨励し、病気の早期発見・早期治療に結びつけます。(高齢期に現れる心身の状態の予防)  高齢者の低栄養及び生活習慣病の重症化を防ぎ、フレイルに陥らないよう取り組みます。  ロコモティブシンドロームを防ぎ、高齢者が医療や介護が必要な状態に陥らないよう取り組みます。 (こころの健康づくり、早期発見・早期支援)  住民一人ひとりがこころの健康を保てるように、メンタルヘルスに関する健康教育及び講演会等により周知啓発します。  こころの病気やメンタルヘルスに不調のある人を早期に発見し、早期に支援します。 (自殺予防)  県、市町村、事業所、医療機関、ボランティア団体等の関係者が連携し、地域全体での自殺予防対策の取組みを強化します。	【宮古市】 (生活習慣病予防) ○ 特定健康診査等結果説明会 33 回 386 人 ○ 重点健康相談事業 128 回 912 人 ○ 集団健康教育事業 □数 人数 一般健康教育事業 □数 人数 一般健康教育 138 1,229 歯周疾患健康教育 14 85 ロコモティブシンドローム健康教育 37 248 COPD 健康教育 5 21 病態別健康教育 116 1,027 計 310 2,610 ○ 食育事業(成人期に向けての食支援事業) □数 参加者数 朝食摂取推進普及啓発 11 1 372 (健診等の受診勧奨) ○ 特定健康診査受診勧奨訪問指導 377 人 (高齢期に現れる心身の状態の予防) ○ 一般介護予防事業 介護予防事業 介護予防事業 介護予防務室 24 214 介護予防教室 77 792 栄養改善事業 4 28 計 109 1,065 (こころの健康づくり、早期発見・早期支援) ○ 健康教育事業	【宮古市】 (生活習慣病予防) ○ 特定健康診査等結果説明会は、予約制で実施し、個別性を重視した生活習慣病重症化予防を行う。 ○ 健康相談・集団健康教育事業については、体験型を取り入れ、月毎のテーマに応じた、こころや身体の健康づくりの推進に努める。実施回数等は前年度と同程度の見込み (健診等の受診勧奨) ○ 特定健康診査受診勧奨訪問指導ナッジ理論を取り入れた受診勧奨通知工夫と訪問勧奨の継続 (高齢期に現れる心身の状態の予防) ○ 一般介護予防事業・介護予防事及啓発事業・地域介護予防活動支援事業・地域介護予防活動支援事業・地域介護予防活動支援事業・変店あわせ、取組月間を設けて普及啓発を実施。家庭訪問及び個別の相談等については継続的に実施。(自殺予防) ○ ゲートキーパー養成講座 随時実施・市民 年100人・市職員 年40人
			回数 参加人数   所内健康相談における講話   6   37   地区健康相談における講話   17   75   依頼事業等における講話   11   225   225   (自殺予防)	・ 門職員 年40 人

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			小・中学生食育事業 14 353 15 357 (健診等の受診勧奨) ・ 特定健診は全員へ個別通知し、健診日時を土日や夕方に設定。 ・ 胃がんと肝胆膵腎検診と大腸がん検診、乳がんと子宮頸がん検診、特定健診と肺がん検診と前立腺がん検診をセット検診(健診)で実施。検診日時を夕方や土日にも設定特定健診、胃検診は追加日程を設定。乳がんは41歳、芸宮頸がんは21歳に無料券を配布。 ・ 未受診者対策として、肺がん、大腸がん、乳・子宮が経験の未申込者へ、胃がん検診は3年連続未受診者へ個別通知、前立腺がんと肺がん検診は会場で受診勧奨。(高齢期に現れる心身の状態の予防) ・ 老人クラブ健康教室 6回 75人フレイル予防の啓発と軽体操を実施。(こころの健康づくり、早期発見・早期支援)(自殺対策) 関係機関との連携を図るとともに、「山田町自殺対策計画に基づき、各種事業を実施。	
			定と、健幸アップポイントの付与も併せて実施した。 (12 回開催 参加者 142 人)	薄する。 ○ 体成分分析装置 InBody を活用した保健指導する。 ○ 生活習慣病予防のための食生活改善について啓発普及を図る。 ○ 幼少期から望ましい生活習慣を習得できるような取組みとして、メディアに頼らない子育で支援。妊婦、乳幼児訪問、乳幼児健診の際にリーフレットを用いた指導する。 ○ 幼少期からの栄養指導を継続実施する。 ○ 職域との連携を図る。 (健診等の受診奨励) ○ がん検診受診率向上対策として、昨年度に引き続きがん検診を無償化とし、ポスター掲示(地区公民館掲示板や公用車等)、広報やぴーちゃんねっと等で啓発、検診カレンダーの全世帯配布、未受診者へのハガキ発送、休日実施、他の検診との組み合わせを実施する。 ○ 特定健診受診率向上対策として、昨年度同様に未受診者への個別通知(未受診者対策の実績がある業者に委託。AIとソーシャルマーケティングを活用し、その人の状態に合わせた個別ハガキを発送)する。 (高齢期に現れる心身の状態の予防) ○ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の取組
			○地域包括支援センターと連携した介護予防の取組回数人数高齢者の健康教室51	地域包括支援センターと連携した介護予防の取組         回数       人数         高齢者の健康教室       53       464

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R 5 年度にお	ける取組実績		R6年度における	取組状況及び予定	È
			介護予防教室	53	675	介護予防教室	52	764
			栄養改善事業	24	473	栄養改善事業	20	450
			合計	128	1649	合計	125	1678
			【田野畑村】			【田野畑村】		
			(生活習慣病予防)			(生活習慣病予防)		
			○ 適切な運動と身体活動及	び生活習慣と食剤	習慣を身につ		ーマを設けた健康	E教育を実施。
			けるために、健康教育や健康			村内6地区に加え、災害		
			【実績】			(健診等の受診奨励)		
			· 健康教育 19回 230人			○ 対象者への個別通知の他.	、広報で日程や結果	果を周知する
			・ 健康相談(個別・定期)	58 人		他、村の健康課題を特集	掲載。	
			<ul><li>生活習慣病予防栄養・運動</li></ul>	教室 12回 104	4 人	○ 健診の日程を2つに分け <sup>*</sup>	て実施したり、日間	雇開催を入れ
			・ 食からの健康 Life 教室 4			ることで受診率向上を目		
			・ 健診結果説明会 6回 60			○ 未受診者対策のため、子宮		<ul><li>胃がん検診</li></ul>
			○ こども園、小中学校と連携					다. 사기 보스, 라크 (1V, ED,
			動を行った他、おやこの食育					
			は、地元のシェフや講師を打 【実績】	pv・し調理表質を	11つた。	を実施し、早期に予防や治 (高齢期に現れる心身の状態		、ソにする。
			<ul><li>・ 小中学校食育事業、おやる</li></ul>	- の食音数字 4「	同 71 人	○ 運動による健康づくり教		にあわせた運
			• 食育PR活動 1回 113			動プログラムを作成し、		
			· 食育講座 3回 21 /			持向上を支援する。		
			(健診等の受診奨励)			○ 高齢者の保健事業と介護・	予防の一体的実施	回の取り組み
			○ 各種検診や健康教室等で	受診勧奨を行うと	ともに、日曜	(こころの健康づくり、自殺・	予防、早期発見・	早期支援)
			検診や追加検診を実施した。			○ 関係機関と連携し、メンク	タルヘルスのため	の知識や、ス
			○ 国で実施する無料クーポン	/券配布の他に、	村独自で 40	トレス解消法の普及啓発を	推進する。	
						○ 心身の健康等に関する相		•
			がん検診の無料クーポン券			早期に専門医療機関を受診		に、家族支援
			○ 乳がん・子宮がん検診の受				仃り。	
			上及び、早期発見・早期治療の 一 若者の受診機会を確保し、			<ul><li>○ 事業予定</li><li>・ゲートキーパー養成講座</li></ul>	1 🗇	
			治療に結びつける為、19歳					i 2回
			施。また、乳がん・子宮がん					. 2 🖂
			ーナーを設け、受診時の託		***	<ul><li>こころのケアセンター巡</li></ul>	回相談等個別相談	<b>随時</b>
			○ 未受診者対策のため、子宮	頸がん検診の未り	申込者等へ再			
			度はがきによる受診勧奨を行	行った。また、各な	がん検診の追			
			加検診の際には、個別通知		」奨した。			
			(高齢期に現れる心身の状態の	* " * "				
			○ 運動による健康づくり教室					
			るなど、個々にあわせた運動 下予防と身体機能の維持向。		成し、肋刀仏			
			「予防と身体機能の維持内」   【実績】	Lと 乂抜 した。				
			<ul><li>・ らくらくパワーリハビリテ</li></ul>	ーション講座 4	Ю4 Д			
			<ul><li>・ 運動による健康づくり講座</li></ul>					
			<ul> <li>貯筋運動教室 110 人</li> </ul>					
			(こころの健康づくり、自殺	予防、早期発見・	早期支援)			
			○ 関係機関と連携し、メンタ	ルヘルスのため	の知識や、ス			
			トレス解消法の普及啓発を持					
			○ 心身の健康等に関する相談					
			機関を受診し治療できるよう	うに、家族支援や関	関係機関との			
			連絡調整を行った。					
			○ 実績	1 🖂 14 1				
			<ul><li>・ゲートキーパー養成講座</li><li>・こころのケアパンフレッ</li></ul>		9 回			
			・こころのケアハンフレッ ・うつスクーリング 287 J		∠ 凹			
			<u> </u>	(10 脉丛上)				

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R 5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			・こころのケアセンター巡回相談等個別相談 13件	
			【消防本部】	【消防本部】
			※ 該当なし	※ 該当なし
			【医師会】 ○ 医療機関における血圧・コレステロール値・血糖値・体重の適正管理及び適切な飲酒に関する指導の実施 ○ 医療機関における禁煙・受動喫煙防止の普及啓発及びCOPDに関する指導の実施 ○ 医療機関における運動機会の増加及び適切な睡眠をとるための指導の実施 ○ 医療機関における普及啓発(各種ポスターの掲示) ○ 産業医等による労働者の健康管理 ○ 嘱託医及び学校医による幼児・児童・生徒の健康管理 ○ 個別特定健診の実施 ○ 各種疾患に対する早期発見・治療技術向上のための研修会の開催及び学会等への参加	重の適正管理及び適切な飲酒に関する指導の実施  医療機関における禁煙・受動喫煙防止の普及啓発及び COPD に関する指導の実施  医療機関における運動機会の増加及び適切な睡眠をとるための指導の実施  医療機関における普及啓発(各種ポスターの掲示)  産業医等による労働者の健康管理  嘱託医及び学校医による幼児・児童・生徒の健康管理  個別特定健診の実施  各種疾患に対する早期発見・治療技術向上のための研修会の開催及び学会等への参加
			研修会及び講演会開催回数 11 回 参加人数延べ 190 人 ○ 管内市町設置の各種委員会、協議会等への参加協力	○ 管内市町設置の各種委員会、協議会等への参加協力
			【歯科医師会】 歯科健診・口腔ケア・口腔衛生指導を各ライフステージにおいて行った。 ○ 健診事業 ・ 事業所歯科健診 ・ 妊婦歯科健診 ・ 成人歯科健診 ・ 在宅歯科訪問健診 ・ 在宅歯科訪問健診 ・ 四腔ケア・口腔衛生指導 ・ 思春期歯科保健指導 ・ 県立宮古病院 NST 回診 上記の健診等から全身疾患と歯周病の重篤化の予防口腔領域の病気の早期発見・早期治療高齢者のオーラルフレイルの予防	【歯科医師会】 昨年度と同様の予定 コロナ禍で中止になっていた幼児に対する「歯みがきボランティア」の再開 ○ 健診事業 ・ 事業所歯科健診 ・ 妊婦歯科健診 ・ 成人歯科健診 ・ 在宅歯科訪問健診 ・ 口腔ケア・口腔衛生指導 ・ 思春期歯科保健指導 ・ 県立宮古病院 NST 回診 上記の健診等から全身疾患と歯周病の重篤化の予防 口腔領域の病気の早期発見・早期治療 高齢者のオーラルフレイルの予防
			【薬剤師会】 ○ 自殺対策を担う人材 (ゲートキーパー) 養成研修会の開催  (漢題: 大切な人の悩みに気づいてください	【薬剤師会】 ○ 自殺対策を担う人材(ゲートキーパー)養成研修会の開催  (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本
			<ul> <li>【看護協会】</li> <li>1 研修会の開催</li> <li>① テーマ:新型コロナウイルス感染症について開催日:7月21日参加者:47名</li> <li>② テーマ:メンタルヘルス10月1日に予定していたが、新型コロナウイルス感染防止のため中止。</li> <li>③ 高齢者施設への出前研修</li> </ul>	【看護協会】  1 研修会の開催 ① テーマ:新型コロナウイルス感染症について 開催日:7月1日 ② テーマ:メンタルヘルス(仮) 開催日:10月  2 看護の日のイベント 開催日:5月13日 3 地域との関係会議

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R 5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			テーマ: 認知症看護について 11月19日に予定していたが、新型コロナウイルス感染症防止のため中止。 2 看護の日のイベント 健康相談、血圧測定、骨密度測定、体脂肪測定等を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症のため中止。 3 地域との関係会議 ① 宮古地域医療と介護の連携委員会8月24日 参加(ZOOM) ② 宮古地域うつ・自殺対策推進連絡会議 ③ 宮古地域こころサポート連絡会	<ul><li>① 宮古地域医療と介護の連携委員会</li><li>② 宮古地域うつ・自殺対策推進連絡会議</li><li>③ 宮古地域こころサポート連絡会</li></ul>
			【県立宮古病院】 ■ 住民健康講座・糖尿病座談会の開催 住民が最後まで住み慣れた地域で生活ができるよう、病 院と住民との対話を通じて、地域医療への関心を高め、健 康意識の醸成を図ることを目的として住民健康講座を 4 回開催した。 開催日:R5.9.19、R5.10.17、R5.11.22、R5.12.19 ■ 市民公開講座 住民ががんに関する正しい知識を獲得し医療に関する 関心を高めるとともに、予防の意識や病気の早期発見に対 する意識を醸成することを目的とし開催した。 開催日:R6.1.27 ■ 心不全減らし隊キャラバン 身近な心不全という病気について、正しく理解してもら うことを目的として医療福祉関係者向け講演を予定としていたが開催なし。	院と住民との対話を通じて、地域医療への関心を高め、健康意識の醸成を図ることを目的として年4回程度開催予定  ■ 市民公開講座 住民ががんに関する正しい知識を獲得し医療に関する 関心を高めるとともに、予防の意識や病気の早期発見に対する意識を醸成することを目的とし開催予定  ■ 心不全減らし隊キャラバン
			■ 宮古地域うつ・自殺対策推進連絡会議への出席 ■ 宮古地域自殺未遂者支援検討会議への出席 ■ 宮古地域こころサポート連絡会への出席 ■ 自殺対策リーフレットの配架	<ul><li>■ 宮古地域うつ・自殺対策推進連絡会議への出席</li><li>■ 宮古地域自殺未遂者支援検討会議への出席</li><li>■ 宮古地域こころサポート連絡会への出席</li><li>■ 自殺対策リーフレットの配架</li></ul>
			【宮古第一病院】  1. 医療機関及び介護保険施設・事業所職員に対する研修 第1回 循環期リハビリテーションについて 令和5年8月5日(土):21名参加 第2回 転倒予防・誤嚥予防について 令和6年1月18日(木):15名参加 第3回 社会的処方・地域づくり 令和6年1月28日(日):15名参加  2、一般住民のリハビリテーションに関する二次的相談窓口・地域包括支援センターからの相談要請に対応・みやこリハ map の広域支援センターホームページへの掲載・関係機関のの配布	
			載・関係機関への配布 3、患者、家族の交流の場の設立、活動支援 ・認知症カフェでの講義 令和6年3月8日(金):認知症と運動について 令和6年3月13日(水):聞こえと認知症について ・難病疾患家族の会への協力・情報提供 ・高次脳機能障害家族の会への参加 令和6年3月1日(金)	<ul> <li>載・関係機関への配布</li> <li>3、患者、家族の交流の場の設立、活動支援</li> <li>・認知症カフェでの協力・情報提供</li> <li>・難病疾患家族の会への協力・情報提供</li> <li>・高次脳機能障害家族の会への協力・情報提供</li> <li>4、宮古市事業</li> <li>①一般介護予防活動支援事業 男性のための運動教室 計8回、講師として参加</li> </ul>

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			4、宮古市事業 ①一般介護予防活動支援事業 男性のための運動教室 計6回、講師として参加 ②シルバーリハビリ体操3級指導者養成講習会 講師・運動補助として、計5日間参加 ③介護予防のための地域ケア個別会議 助言者の派遣調整・助言者として、計11回参加 ④シルバーリハビリ体操教室における体力測定支援 令和5年9月、令和6年3月に参加 5、山田町事業 ・地域リハビリテーション支援事業 内容:地域団体への体力測定・運動指導 14 団体に 参加 6、田野畑村事業 介護予防ボランティアフォローアップ講座にて講義 令和5年10月31日(火):25名参加 7、岩泉町事業 介護予防ボランティアフォローアップ講座にて講義 令和5年11月30日(木):15名参加	②シルバーリハビリ体操3級指導者養成講習会 講師・運動補助として、計5日間参加 ③介護予防のための地域ケア個別会議 助言者の派遣調整・助言者として、計11回参加予定 ④シルバーリハビリ体操教室における体力測定支援 市内の教室10カ所に参加、体力測定後のコメント入力 実施 5、山田町事業 ・地域リハビリテーション支援事業 内容:地域団体への体力測定・運動指導 17団体に 参加予定 6、田野畑村事業 介護予防ボランティアフォローアップ講座にて講義 令和6年11月12日(火):25名参加 7、岩泉町事業 介護予防ボランティアフォローアップ講座にて講義 令和6年11月26日(火):20名参加
			令和5年11月30日(木):15名参加  【三陸病院】 ○ 精神保健相談へ医師を派遣し、対象者への早期支援を行っている。 ○ 「宮古地域うつ自殺対策推進連絡会議」「宮古地域こころのサポート連絡会」「宮古地域自殺未遂者支援検討会議」へ参加し、管内の状況把握や関係機関との連携を図っている。 ○ 盛岡医療圏として精神科救急医療体制整備事業へ参画している。 ○ アルコール健康障害に対する取組リハビリテーションプログラムの実施(週1回)家族教室の実施(月1回)支援者向け研修への講師派遣 ○ アルコール健康障害、薬物依存、ギャンブル依存などを対象とした依存症研修へ看護師・コメディカルが参加。  【宮古山口病院】 ・ 宮古保健所事業「精神保健相談」への医師派遣。 ・ 宮古地域うつ自殺対策推進連絡会議等に参加し、関係機関との連携を図り自殺予防に取り組んでいる。 ・ 禁煙外来を継続して禁煙に取り組んでいる。 ・ 禁煙外来を継続して禁煙に取り組んでいる。 ・ 歯科衛生士による山口小学校、宮古第一中学校、恵風支援学校でのブラッシング指導。	【三陸病院】 ○ 精神保健相談へ医師を派遣し、対象者への早期支援を行っている。 ○ 「宮古地域うつ自殺対策推進連絡会議」「宮古地域こころのサポート連絡会」「宮古地域自殺未遂者支援検討会議」へ参加し、管内の状況把握や関係機関との連携を図っている。 ○ 盛岡医療圏として精神科救急医療体制整備事業へ参画している。 ○ アルコール健康障害に対する取組 リハビリテーションプログラムの実施(週1回) 支援者向け研修への講師派遣 ○ アルコール健康障害、薬物依存、ギャンブル依存などを対象とした依存症研修へ看護師・コメディカルが参加。 宮古山口病院】 ○ 宮古保健所事業「精神保健相談」への医師派遣。 ○ 宮古地域うつ自殺対策推進連絡会議、宮古地域こころのサポート連絡会、宮古地域自殺未遂者支援検討会議等に参加し、関係機関との連携を図り自殺予防に取り組んでいる。 ○ 宮古地域うつ自殺対策推進連絡会議等に参加し関係機関との連携を図り自殺予防等に取り組んでいる。 ○ 禁煙外来を継続して禁煙に取り組んでいる。
			【県立山田病院】	→薬剤の出荷停止中のため休止中。 ○ 歯科衛生士による山口小学校、宮古第一中学校、恵風支援学校でのブラッシング指導。 ○ 依存症専門医療機関として、アルコール健康障害について本人や家族および関係者からの相談受付。 ○ 盛岡医療圏として、精神科救急医療体制整備事業への参画。 【県立山田病院】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<ul> <li>○ 山田町との共催による出前健康講座を年5回開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染防止のため、開催を中止した。</li> <li>○ 山田町主催の「糖尿病性腎症重症化予防教室」並びに「糖尿病重症化予防講話」に併せて3名の職員を派遣した。</li> <li>○ 山田町主催の「生活習慣病予防講演会」の講師に医師を派遣した。</li> <li>○ 糖尿病教室を年6回開催を予定通り開催した。</li> <li>○ 病院広報誌「浜風」を年4回発行予定通り発行。</li> <li>○ 療養支援だよりの発行を年3回と設定したが、1回の発行に止まった。</li> <li>○ 禁煙外来の実施し継続している。</li> <li>○ 睡眠時無呼吸検査入院の実施、継続している。</li> <li>○ 個人・事業所健診の受入れ、継続している。</li> <li>○ 山田町の健診事業への協力し、継続している。</li> </ul>	参加し、糖尿病重症化予防講話並びに糖尿病予防教室に職員を派遣している。 6月に看護師1名薬剤師1名、7月に管理栄養士1名理学療法士1名を講師派遣した。 ○ 山田町主催の「生活習慣病予防講演会」の講師に医師の
			【済生会岩泉病院】 ※ 該当なし	【済生会岩泉病院】 ※ 該当なし ○ ちょこっと健診の実施。6件(12月末現在)
			【宮古市社協】 ※ 該当なし	【宮古市社協】 ※ 該当なし
			【山田町社協】 (高齢期に現れる心身の状態の予防) 1.町の委託事業として山田町介護予防・日常生活支援総合 事業「通所型サービスA」を専従の介護福祉士1名、介護 職員初任者研修修了者1名、登録看護師1名の配置によ り実施した。 ロコモティブシンドロームを予防するために下肢筋力強 化と身体バランス運動、誤嚥による肺炎を予防するための 嚥下運動、脳トレ等を実施し心身状況の維持向上に取り組 んだ。 ・稼働日数251日 ・利用実人員69名 ・利用延べ人員4,629名 2.自主活動移行支援(新規) 町の委託事業である高齢者生活支援体制整備事業によ り、町内各地区の自主活動グループの立上げや健康づく り等の実施の支援を行った。 ・居場所づくり 3地区 ・シルバーリハビリ体操 6地区 3.巡回なんでも相談所 会場巡回型からアウトリーチ型へ移行し相談業務を実施 し90件対応した。 4.町主催の「地域支え合い体制づくり事業連携調整会議」 に11回出席し、第1部では出席関係機関・団体の情報交 換を実施。第2部では個別ケースの情報共有を専門機関と 実施した。	1,巡回型から・アウトリーチ型の訪問実施。へ変更。必要時に訪問又は来所され相談業務を実施。 2,地域支え合い体制づくり事業連携調整会議で情報共有し
			【岩泉町社協】 (自殺予防)	【岩泉町社協】 (自殺予防)

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R 5 年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<ul> <li>○町民の日常的な心配ごと、困りごとの相談を受付けている</li> <li>1 心配ごと相談所を岩泉町ふれあい交流福祉館内で毎週火曜日に開設</li> <li>2 専門職による総合相談会を年2回実施(こころの健康づくり、早期発見・早期支援)</li> <li>○町内7か所で実施している「いきいき・ふれあいサロン」への運営協力</li> <li>○台風第10号豪雨災害者を対象とした「復興よりそいサロン」(県社協受託)を4回実施</li> </ul>	<ul> <li>○町民の日常的な心配ごと、困りごとの相談を受付けている</li> <li>1 心配ごと相談所を岩泉町ふれあい交流福祉館内で毎週火曜日に開設</li> <li>2 専門職による総合相談会を年2回実施予定(こころの健康づくり、早期発見・早期支援)</li> <li>○町内7か所で実施している「いきいき・ふれあいサロン」への運営協力</li> <li>○台風第10号豪雨災害者を対象とした「復興よりそいサロン」(県社協受託)を実施予定</li> <li>○地域見守り支援事業を実施予定(一人暮らし高齢者等見守り事業)</li> </ul>
			【田野畑村社協】 宮古地域こころサポート連絡会(沿岸圏域自殺予防対策研修 会)への参加(1回)	【田野畑村社協】 宮古地域こころサポート連絡会(沿岸圏域自殺予防対策研修 会)への参加
			【介護支援専門員協議会】 ※ 該当なし	【介護支援専門員協議会】 宮古地域こころサポート連絡会及び宮古地域うつ・自殺 対策推進連絡会議への参加を予定
			【宮古高等看護学院】 ※ 該当なし	【宮古高等看護学院】 ※ 該当なし
			【保健所】 (生活習慣病予防) ① 健康づくりキャンペーンの開催 6回1,086名 ② 減塩リーダー養成研修 4回117名 ③ 健康管理機器貸与(累計)27機関 1624名 ④ 働きざかり年代への健康づくり支援 ・ 働きざかりの健康づくり出前講座 14事業所411名 ・ 健康チャレンジマッチ 4事業所 ⑤ 栄養成分表示登録推進事業 新規4店、営業許可講習会でのPR 11回90名 (健診等の受診奨励) ・ 乳がん月間キャンペーンでの周知 ・ がん検診受診率向上キャンペーンでの周知 (高齢期に現れる心身の状態の予防) ○ 高齢者への食事・運動による健康づくり普及啓発 ・ 高齢者を対象とした交流型健康づくり教室 5回75名 (こころの健康づくり、早期発見・早期支援) (自殺予防) ・ 宮古地域うつ・自殺対策推進連絡会議 書面開催 ・ 宮古地域こころサポート連絡会 3回 69名 (沿岸広域自殺予防対策研修会と合同) ・ 管内医療職員等向け研修会 3回 230名 ・ 教職員等向け研修会 1回 70名	<ul> <li>※ 該当なし</li> <li>【保健所】 (生活習慣病予防)</li> <li>① 健康づくりキャンペーンの開催 2回予定</li> <li>② 減塩リーダー養成研修 2回予定</li> <li>③ 健康管理機器貸与(累計)随時貸与予定</li> <li>④ 働きざかり年代への健康づくり支援  ・ 働きざかりの健康づくり出前講座 ・ 健康チャレンジマッチ</li> <li>⑤ 栄養成分表示登録推進事業 新規 4 店登録予定</li> <li>⑥ 健康的な食選択をしたくなる健康情報発信事業(健診等の受診奨励)</li> <li>・ 乳がん月間キャンペーンでの周知</li> <li>・ がん検診受診率向上キャンペーンでの周知(高齢期に現れる心身の状態の予防)高齢者を対象とした交流型健康づくり教室(こころの健康づくり、早期発見・早期支援)(自殺予防)・宮古地域うつ・自殺対策推進連絡会議 1回予定・宮古地域こころサポート連絡会 3回予定・宮古地域こころサポート連絡会 3回予定・管内医師等向け研修会(医療安全対策研修会と併催)1回</li> <li>・ 沿岸3保健所合同保健医療関係者向け研修会(こころサポート連絡会と併催)</li> </ul>
			・ 沿岸 3 保健所合同傾聴ボランティア活動交流会 1 回 18 名	

資料3

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			精神保健リーフレット・啓発用物品等配布 ・ わかちあいの会宮古(自死遺族交流会)5回 5名 ・ 宮古地域自殺未遂者支援検討会 1回 12名	精神保健リーフレット・啓発用物品等配布 ・ わかちあいの会宮古(自死遺族交流会) 5回予定 ・ わかちあいの会宮古講演会 1回予定 ・ 宮古地域自殺未遂者支援検討会 1回予定